

# 草津市定員管理計画【概要版】

## 1 定員管理計画策定の目的

令和3年に策定した第6次総合計画において将来に描くまちの姿として掲げる「ひと・まち・ときをつなぐ絆をつむぐふるさと健幸創造都市草津」の実現に向け、計画に掲げる事業を着実に推進し、社会を取り巻く環境の変化、これまでに経験したことのない災害、ますます多様化・複雑化する行政需要に対応するとともに、職員のワークライフバランスの実現や多様な働き方の推進を図る中で、課題に柔軟かつ迅速に対応し、安定した行政運営を実現するためには、適正な職員数を確保・管理していく必要があります。

## 2 これまでの定員管理の取組

### (1) 現行の定員管理計画

条例定数を上限とし、定員管理計画に定める人口1万人あたりの職員数や人口推計から見た職員数を目安に適正な職員数を管理しています。

| 計 画 名          | 計 画 期 間     | 人口1万人あたりの<br>職員数の目安 |
|----------------|-------------|---------------------|
| 草津市定員管理計画(第5次) | 令和3年度～令和6年度 | 59.70               |
| 【令和5年3月改定】     |             | 60.70               |

### (2) 職員数の推移

人口増加に伴う様々な行政需要への対応や職員のワークライフバランスの実現に向けた各種取組を推進したことにより、職員数は増加傾向です。

## 3 職員の状況

### (1) 類似団体および県内他市との比較

「人口1万人あたりの職員数」の比較においては、本市と同様の行政サービス提供の類似団体とは概ね同水準、県内他市との比較においては平均値を下回っています。

人口1万人あたりの職員数比較 (R5.4.1時点/単位:人)

|               | 一般行政  | 普通会計  | 全職員    |
|---------------|-------|-------|--------|
| 草 津 市         | 42.87 | 53.71 | 59.13  |
| 類似団体平均(59団体)  | 47.39 | 61.94 | 74.07  |
| 類似団体平均(24団体)※ | 44.58 | 52.15 | 58.55  |
| 県内市平均(13団体)   | 60.62 | 77.38 | 109.81 |
| 県内市平均(4団体)※   | 56.24 | 69.38 | 74.56  |

〔※消防・病院に職員を配置している団体を除く。〕

### (2) 職員数等の状況

職員数の増加に伴う年齢構成の若年化が進むとともに、育児休業取得者および復帰後に短時間勤務制度を利用する職員が増加しています。  
また、1人当たりの平均時間外勤務時間数は多い状況で、時間外勤務の縮減が喫緊の課題となっています。

## 4 定員管理計画

### (1) 計画期間

第6次総合計画第2期基本計画と同様の令和7年度から令和10年度までを計画期間とします。

### (2) 計画値(人口1万人当たりの職員数)

人口1万人当たりの職員数を64.75人以内を目安とし、適正な職員数を確保する。

#### ① 本市の業務量をふまえた職員数

令和12年度まで人口増加が見込まれている中、業務量増加への対応や社会情勢の変化により刻々と変わる行政需要に柔軟かつ迅速な対応が必要です。また、社会全体の働き方やライフスタイルが多様化しており、職員のワークライフバランスに配慮した職員数の確保が必要です。

#### 【今後の主な職員数の増減要因】

| 【主な増要因】                                                            | 【主な減要因】                            |
|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| ○行政需要、大規模事業推進等に対する適正かつ弾力的な配置<br>○欠員や業務量に対する適正配置<br>○職場環境整備のための体制確保 | ○大規模事業・一時的な業務増の終了<br>○行財政マネジメントの推進 |

#### ② 類似団体との比較による職員数

部門ごとの類似団体との比較では、施設数等に大きく影響を受けやすい「保育所部門・幼稚園部門」を除いて比較すると職員数が少ない状況にあるため、人口1万人当たりの適正な職員数の目安については、「保育所部門・幼稚園部門」を除いた類似団体平均職員数を基に算定します。

### (3) 定員管理の考え方

条例定数を上限とし、本計画における計画値(人口1万人当たりの職員数)を目安に、毎年度の業務量等を勘案しながら適正な定員管理を行います。

## 5 適正な定員管理に向けての取組

多様化・複雑化する  
行政ニーズへの対応

- i) 事務事業・組織機構の見直し
- ii) 民間活力の活用
- iii) DXの推進
- iv) 多様な任用形態の活用

多様な働き方の推進  
働きやすい職場環境の整備

- i) 家庭と仕事の両立支援
- ii) 職員の健康管理

人件費の見通しを  
踏まえた定員管理